

特別史跡 加曽利貝塚 令和 2 年度発掘調査結果報告

I. 16 次調査

1. 調査の概要

調査期間：令和 2 年 10 月 1 日～11 月 28 日（日・月曜日・祝日休み）

準備工 9 月 15 日～9 月 30 日、撤去工 11 月 29 日～12 月 11 日。雨天中止 7 日間。

調査面積：896 m²

調査地点：南貝塚中央部、東傾斜面南部

調査体制：調査員 2 名、発掘調査員 1 名、作業員約 9 名（延 409 名）

2. 調査の目的

- ①. 南貝塚中央窪地の解明
- ②. 昭和 39 年の旧 I・II・IV トレンチの埋土を再発掘し、『総括報告書』の 66・67、81、65 号竪穴住居跡、「未報告遺構 1」、貝層、その他の遺構の確認を行う。
- ③. 発掘調査の中長期計画策定のための情報を得る。

3. 調査の成果

- ①. 中央部は遺構が希薄であること、段差をもって窪んでいることを確認した。
- ②. 旧 I トレンチにおいて 81 号竪穴住居跡（縄文時代後期後葉）、65 号竪穴住居跡（中期後葉）を確認。また溝 1 条が 81 号竪穴住居跡の上に存在することを新たに確認した。
- ③. 貝層の範囲は従来の想定分布域より狭い範囲に限定されることが判明した。

4. 発見された遺構と遺物

遺構：竪穴住居跡（縄文時代中期後葉、後期後葉）、溝、柱穴、貝層

遺物：縄文土器（中期・後期・晩期）、土製品（耳飾り・土偶）、石器（石斧・石皿・磨石・石剣・垂飾品）、人骨、獣骨、魚骨

5. 普及活動

- ・調査状況は加曽利貝塚博物館ホームページ（毎日更新）にて配信
- ・現地掲示板（毎週更新）にて調査概要・成果・予定を公表
- ・調査担当者による現地説明（毎日 14:00～14:15）
- ・現地説明会 11 月 28 日（土）10:00～15:30 300 名参加（事前申込制）

II. 15 次調査（その 2）

1. 調査の概要

調査期間：令和 2 年 8 月 3 日～8 月 7 日（土・日曜日・祝日休み）

調査地点：北貝塚北東部―北貝塚住居跡群観覧施設外周 7ヶ所

2. 調査の目的

北貝塚住居跡群観覧施設耐震改修工事に伴う試掘調査

3. 調査の成果

- ①. 改修工事エリアは現代の埋め土（攪乱）のみであることを確認した。
- ②. 攪乱の北端に縄文時代の貝層を確認した。

* 15次調査（その1）は令和2年2月～3月に実施。

Ⅲ. 15次調査（その3）

1. 調査の概要

調査期間：令和2年12月14日～12月22日（土・日曜日・祝日休み）

調査地点：南貝塚東傾斜面東南部 1ヶ所

2. 調査の目的

園路整備工事に伴う確認調査

3. 調査の成果

工事範囲にて縄文時代の遺物包含層の存在を確認した。